

# 少年野球（学童部・少年部）大会要綱

I. 大会参加費（1大会） 学童部 7,000円

少年部 15,000円

II. システム トーナメント戦

III. 使用球 学童部 マルエスJ号、新人戦はトップボールJ号

少年部 マルエスM号、全尾張・尾張東部大会はトップボールM号

IV. ゲームについて 試合は学童部は6回戦、少年部は7回戦とし、同点の場合は抽選にて決定する。（準決勝・決勝戦は、タイブレイク方式を採用する。）学童部は、3回以降10点差、4回以降7点差、少年部は3回以降10点差、5回以降7点差でコールドゲームとする。なお学童部も一般用の本塁ベースを使用する。 日没、降雨などでインニングが進まない場合でも、少年部は5回、学童部は4回を終了すればゲームは成立する。

V. 試合時間 試合時間は1時間30分とする。

## VI. 注意事項

1. 試合は2024年度全日本軟式野球連盟規則による。
2. 大会の審判は連盟の審判員が行う。
3. 審判の判定に抗議できる人は、監督又は当該プレーヤーに限る。
4. 試合当日の雨天等による試合の可否は、7時30分以降に連盟事務局に確認すること。
5. ダッグアウトは、組み合わせ抽選の若番が一塁側とする。
6. 出場チームは、試合開始予定時刻60分前までに球場に到着すること。
7. 同一チームの選手・監督・コーチは、同色、同系、同意匠（デザイン）のユニフォームを着用すること。スパイクに関しては規制を撤廃する。（色は問わない）
8. 捕手は、連盟公認のマスク・ヘルメット・レガーズ・プロテクター及びファウルカップを必ず着用すること。ブルペン、守備練習時においても着用すること。
9. 打者、走者、ベースコーチは、イヤラップのついた連盟公認のヘルメットを着用すること。
10. 学童部では、投手が変化球を投げることを禁止する。
11. 少年部では、金属製のスパイクシューズの使用を認める。
12. ファウルボールは、攻撃チームが処理すること。
13. 学童部、少年部とも投手に投球制限を設ける。制限は、1日学童部は70球以内（4年生以下は60球以内）、少年部は100球以内とする。試合中規定投球数に達した場合はその打者の打撃完了まで投球できる。タイブレイクは1日の規定投球数以内で投球できる。
14. 試合終了後のグラウンド整備は、必ず両チームで行うこと。
15. 大会の日程については、各チーム代表より確認をすること。
16. この要綱にかかわらず、各大会の運営については、当該大会の開催要綱による。